

## 2月13日 「書初展 美術展 学校と地域とのつながり」

校庭の梅の花がの蕾がだいぶ膨らみ、白い花が咲き始めています。春が近づいてきています。

さて、先週、先々週と武蔵野市で連合の書初展と美術展が行われました。各学校の代表作品が市民文化会館に飾られました。書初展の作品は桜野小の2階の廊下にも飾られていました。1年生から6年生まで、どれも力強く美しい字でした。書初は日本の伝統的な取組ですので来年もさらに磨きをかけていきましょう。そして、これからも文字の形を整えて書く習慣をつけていきましょう。

また、美術展も開かれました。美術展の作品は校舎内に飾れないので、校長先生が写真に撮ってきたので紹介します。ここにも、1年生から6年生まで、作品に思いがしっかりと込められていました。自分の世界を膨らませ、想像し、カラフルな色を使い、見事な作品です。校長室の掲示板に写真を貼っておきますのであとで見てください。

また、学習したことを、地域の皆さんに知ってもらおうと、西部コミセンと桜堤コミセンに、新聞にまとめて発表している子供たちもいます。まず、6年生は、桜野小の活動や行事の様子を中心に桜野小の子供たちのことを知ってもらおうと、写真やパソコンを活用して新聞を作成して掲示していました。また、4年生は、プレセカンドスクールで学習したテーマごとの内容を新聞にまとめてお渡ししました。それぞれのコミセンで掲示していただきました。

書初展や美術展には桜野小の代表の子供たちが、そして西部コミセンや桜堤コミセンには、普段の学習の様子を知ってもらおうとした4年生と6年生が発表しました。それぞれに、作品を通して、子供たちの頑張りや成長を見ることができて、保護者や地域の皆さんはたいへん喜んでいました。これからも、桜野地域の皆さんとのつながりを大切にするために、学習や活動の様子を伝えたり、地域とつながる何かを考えたりしていきましょう。地域を愛し、地域のために何ができるか、一緒に考えていきましょう。